

**第6回：玉島 麻理 さん（足育サロンTa・Ta・Ta 代表）****どんな事業ですか？**

足について正しい知識を得て、正しい靴の選び方や履き方などを知ることによっていつまでもトラブルのない足を育てる「足育（あしいく）」に特化したフットケアサロンです。特に子どもの足育はとても大切だと思っていて、扁平足になるかどうかは6歳までに決まることや、正しい靴選び・足の使い方などはぜひ親御さんに知っていただきたいです。各地で足育の講座ができるよう足育アドバイザーの養成もしており、全国から受講生がいらっしゃいます。

**起業してみてどうでしたか？**

足育の出張講座を中心に活動してきましたが、今のサロンを持ったことで足育の普及とフットケアの両方をしっかりできるようになりました。足は赤ちゃんからシニア世代まで何かトラブルを抱えている方が多く、どこへ相談に行けばいいかわからなかったとよく言われます。サロンでは足の骨格を整えながら、お持ちの靴を少し修正するなどして、外反母趾、タコ、靴が合わないなど、一人ひとりの足の悩みを改善していきます。

**起業時、重要だった課題は？**

資金調達、起業家自身の知識・情報収集、家族の理解・協力、事業戦略です。

**課題はその後、どうになりましたか？**

資金調達は、創業補助金を獲得できたので解決しました。奈良県商工会連合会の経営支援室の方が申請書類の添削などで支援してくださいました。知識・情報は、奈良県商工会連合会の女性創業塾やサロン専門のコンサルタントから収集しました。経営に関する勉強は起業後も継続しています。家族の理解・協力については、忙しくて家事等が行き届かないところもありますが、私のこの仕事への思いを家族が尊重してくれていることに感謝しています。事業戦略は、サロンの利用者をどう集めるかが課題でした。まずは子育て中のママ達に足育のお話をするところから始めました。足育講座で子どもだけでなくママの足のケアについてもお伝えすることで、サロンに親子で来ていただき足育を実践できるようになりました。

## 起業時、役に立った相談・支援機関は？

奈良県商工会連合会です。

女性創業塾や創業補助金申請書類の添削のほか、経営支援室の方には設立時の書類作成や日本政策金融公庫の融資の手続きもサポートしていただき、本当にありがたかったです。

## 起業前の経験は活かしていますか？

学校を卒業してから起業の前年まで、出産等で中断しながらもずっと歯科衛生士として仕事をしてきました。

子どもを持ったことで、現代の子どもの足の問題を知り、足の勉強を始めました。歯も足も、健康な体づくりには毎日のケアが大切だということがよく分かりました。このことをはじめ、今までの経験から学んだことはいずれも今の仕事に欠かせないものとなっています。



## 今後の抱負は？

これからも足育について一人でも多くの方にお伝えして、子どもから大人まで足と靴のトラブルを解決し、健康な身体づくりに貢献していきたいです。

特に子どもの靴や靴下については、足に本当によいものをもっと普及させたいと思っています。



## 企業情報

商号 足育サロン Ta・Ta・Ta  
業種 生活関連サービス業  
起業年 2014年  
企業HP <http://ashiiku-tatata.com/>  
<http://ameblo.jp/tatata-foot/>  
所在地 〒639-1132 奈良県大和郡山市高田町 102-7  
センチュリーアスカ 9 310号  
連絡先 0743-85-6088